

令和2年度 第12回柿崎区地域協議会次第

日時：令和3年3月16日（火）午後6時～
場所：柿崎地区公民館3階 集会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 報告事項

- (1) 令和3年度柿崎区における主な事業について・・・資料1
- (2) 柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告・・・資料2-1 資料2-2

5 その他

(1) 令和3年度第1回柿崎区地域協議会

日 時：令和3年4月20日（火）午後6時～

会 場：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

6 閉 会

※この内容は、予算の成立を前提としたものです。

資料 1

令和3年度 柿崎区における主な事業

事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
1 地域活動支援事業	総務・地域振興G	自治・地域振興課	7,100
地域における課題の解決を図り、それぞれの地域の活力の向上を図るため、市民が自発的・主体的に行う地域活動に対して支援を行う。			
2 地域おこし協力隊を活用した集落支援	総務・地域振興G	自治・地域振興課	9,076
<p>総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、地域外の人材を新たな担い手として受入れ、地域の維持、更なる活性化を図るとともに、3年後の定住を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力隊員：筒井惇貴（令和2年7月1日～） 活動範囲：水野、下牧、平沢 活動内容：農業支援、地域振興支援、生活支援 <ul style="list-style-type: none"> 協力隊員：畔田ゆかり（令和3年2月1日～） 活動範囲：松留、上中山、猿毛 活動内容：農業支援、地域振興支援、生活支援 			
3 地域集落支援事業等	総務・地域振興G	自治・地域振興課	25,670
<p>○集落づくり推進員：25,290千円 集落を巡回し、集落の将来像を考える話し合いの働きかけなどを実施するとともに、話し合い等により把握した課題の解決に向けて、総合事務所の集落支援担当者と連携して、支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 集落づくり推進員：1人採用予定 対象集落：高齢化率がおおむね50%以上の集落 雁海、下中山、小萱、上小野、落合、芋島、松留、上中山、猿毛、城腰、水野、下牧、平沢、岩野、米山寺、東横山、南黒岩、北黒岩 <p>○中山間地域支え隊事業：380千円 企業や学校等の協力を得てボランティアの派遣を行い、中山間地域集落において不足する労力を補完し、安全・安心な暮らしを確保するとともに、市民全体で中山間地域の公益的機能を支えていくための意識を醸成する。</p>			
4 柿崎区地域振興事業	総務・地域振興G	自治・地域振興課	4,176
<p>柿崎区の地域振興と活性化を図るために、市民活動団体等が実施する事業に対し、補助等により支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 柿崎区産業まつり：195千円 柿崎区の農林漁業者・商工業者の協賛で柿崎区産業まつりを開催し、その中で地場産品の展示・即売を行うことにより、地場産品の消費拡大と産業の活性化を図る。 柿崎時代夏まつり：1,955千円 柿崎区の象徴である柿崎和泉守景家公の偉業を称え、地域の活性化と市民の連携を図る。 地域資源活用等推進事業：628千円 柿崎区の市民が連携を深め、互いに支え合い、安全で安心して暮らせる住み良いまちづくりを進めるため、地域活性化に向けたイベント・事業を行う。 お引き上げ商工まつり等：1,398千円 柿崎区の伝統的イベントのお引き上げ商工まつりと納涼花火大会を開催することで、市民連携の高揚と観光客増加による地域の活性化を図る。 			
5 柿崎コミュニティプラザ管理運営費	総務・地域振興G	自治・地域振興課	19,180
<p>上越市コミュニティプラザ条例に基づき、地域住民による自主的・自立的な地域づくり活動の拠点として利用できる施設の提供と適切な維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設：ホール、多目的ルーム、和室、会議室、キッズルーム、市民活動室 			

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
6	柿崎コミュニティプラザ整備事業	総務・地域振興G	自治・地域振興課	937
	<p>地域住民による主体的・自立的な地域づくり活動の拠点となる施設及び13区における市政運営の拠点となる総合事務所庁舎として、安全・安心して、また、長期的に使用するための整備を適切に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階カウンター入替 			
7	町内会集会場設置等補助金	総務・地域振興G	共生まちづくり課	3,296
	<p>町内会館の修繕に係る補助金 (あけぼの、下小野、角取、下金原、岩手、南黒岩、北黒岩を予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 30万円以上 ・補助額 事業費の50% ・限度額 750万円 			
8	防犯灯LED化推進事業	総務・地域振興G	市民安全課	9,280
	<p>町内会が管理する防犯灯のLED化を推進するため、LED化に要する費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1灯当たり 補助率 1/3 補助限度額 1万円 			※予算額は市全体分
9	消防施設整備事業	総務・地域振興G	危機管理課	16,230
	<p>消防活動のために必要な消防車両や資機材及び水利のほか、消防器具置場の更新、整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防器具置場解体撤去2棟 			※予算額は市全体分
10	消防施設管理事業	総務・地域振興G	危機管理課	59,686
	<p>消防活動が迅速かつ確実に行えるよう消防器具置場、消防車両、小型動力ポンプ、消防水利などの施設及び備品を適切に維持管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防車両点検・修繕費 			※予算額は市全体分
11	柿崎区農村公園管理運営費	産業G	農林水産整備課	357
	<p>安全で快適な公園環境を維持する(七ヶ、下黒川、黒川)。 地元と協働管理事業協定を締結して効率的な管理を行う。</p>			
12	多面的機能支払交付金	産業G	農林水産整備課	88,255
	<p>農業の多面的機能を支える地域活動や地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。</p> <p>○多面的機能支払補助金 川西地区はじめ20活動組織(42集落)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払 30,351千円 ・資源向上支払(共同活動) 17,251千円 ・資源向上支払(長寿命化活動) 40,653千円 			
13	柿崎区農村地区多目的集会所管理運営費	産業G	農村振興課	24,172
	<p>大出口荘の廃止に伴い、施設等を解体撤去する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大出口荘解体撤去工事 ・大出口公園トイレ給水設備移設工事 			
14	中山間地域等活性化事業	産業G	農政課	56,298
	<p>生産性向上等が困難な中山間地域における農業の確立と地域資源の利活用等を通じて農業、農村の活性化を図るため集落共同活動を支援する。</p> <p>令和2年度からの第5期対策では、棚田地域振興加算を活用して、棚田地域の振興を図る取組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域等直接支払交付金 黒川・黒岩地区集落協定はじめ2協定(16集落) 			

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
15	柿崎区露店市場運営事業	産業G	観光交流推進課	2,493
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1日、11日、21日に開設する常設露店市場「一の日市」の開設及び管理を行う。 移動露店市場(お引き上げ商工まつり、納涼花火大会)の開設及び管理を行う。 			
16	柿崎区観光振興対策事業	産業G	観光交流推進課	3,391
	柿崎観光協会と連携し、柿崎の観光資源の発掘を行うとともに、柿崎区の観光振興を図り観光施設への誘客、各種イベントへの集客を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 柿崎観光協会への補助金 米山山頂避難小屋連絡協議会負担金(山頂施設の維持管理及び山頂の環境整備)ほか 			
17	柿崎区観光施設等整備事業	産業G	施設経営管理室	10,008
	観光施設の維持管理や整備を適切に行い、施設の安全性や快適性を確保するとともに、利用客の満足度を向上させ、交流人口の拡大とリピーターの増加を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 海水浴場等事業委託料 観光施設清掃・整備委託料 公衆トイレ維持管理委託料 ほか 			
18	道路整備事業	建設G	道路課	21,481
	市民生活の安全、利便性の向上と快適な生活環境の確保を図るため、生活関連道路の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 高寺馬正面線(新市道名:馬正面川井線)(道路改良)…合併施工負担金一式 馬正面上下浜線(側溝改良)…測量設計業務委託 L=390m 			※R3.3月補正分を含む
19	柿崎区道路維持費	建設G	道路課	40,683
	道路損傷箇所の修繕のほか、道路清掃、除草等の実施により、一般交通に支障を及ぼすことのないよう、市道を維持管理する。 <ul style="list-style-type: none"> 施設管理委託 道路維持修繕工事 計画的舗装修繕工事 1路線(松留東横山線) 外側線の計画的修繕 1.30km×2 交通安全対策工事 2箇所(上下浜神明坂2号線、柳ヶ崎荻谷線他) ※3月補正 			※予算額には債務負担行為及び補正分を含む。
20	除雪費	建設G	道路課	76,364
	冬期間における市道の円滑な交通を確保するため、適切な除排雪作業を行い、車両や歩行者の通行が可能な状態を確保する。 <ul style="list-style-type: none"> 貸与除雪車維持管理費(貸与車両15台) 市道除排雪委託(除雪延長127.16km) 気象観測委託(3箇所) 			
21	消融雪施設管理費	建設G	道路課	57,603
	消雪パイプや流雪溝など消融雪施設の適切な維持管理を行い、車両や歩行者の通行が可能な状態を確保する。 <ul style="list-style-type: none"> 消雪パイプ維持管理費(延長1.63km) 消雪パイプ更新 1箇所(延長0.79km) 			※R3.3月補正分を含む
22	公共下水道整備事業	建設G	下水道建設課	309,021
	生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るため、下水道整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 上下浜地区 汚水管渠工事 φ75~200mm L=1,131m 			

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
23	柿崎公共下水道維持管理 柿崎区の公共下水道施設の管理を適切に行う。 ・柿崎浄化センター運転管理 ・下水道管渠維持管理	建設G	下水道建設課	146,215
24	上越市住宅リフォーム促進事業 地域経済の活性化と住環境の改善を図るため、リフォーム工事費用の一部を補助する。	建設G	建築住宅課	100,000 ※予算額は市全体分
25	柿崎区公園管理費 利用者が安全で快適に利用できるよう、都市公園の維持管理を行う。 ・あけぼの公園 パーゴラ更新工事 調整池堆積土掘削・搬出業務委託 ・住吉公園	建設G	都市整備課	3,012
26	公立保育園運営費 保護者が安心して子どもを預けられるよう、保育サービスの充実及び保育環境の整備等を行う。 ○通園バス運行業務 ・運行業務委託 ・通園バス維持管理 ○主な修繕及び備品購入 ・柿崎第二保育園：ジャングルジム遊具修繕、調理室ガスファンヒーター入替、保育室洗濯機購入 ・上下浜保育園：保育室水道配管修繕、給食室洗濯機購入 ・下黒川保育園：トイレと保育室洗濯機購入	市民生活・福祉G	保育課	10,636
27	地域支え合い事業（介護保険特別会計） 高齢者が気軽に集い交流できる「通いの場(すこやかサロン)」等を開催し、閉じこもりや心身の機能低下を抑制しながら介護予防につなげる。また、「出前サロン」など地域の実情に合わせた取り組みにより参加機会を広げ、介護予防や認知症への理解を深める。	市民生活・福祉G	高齢者支援課	4,452
28	かきざき福祉センター管理運営費 市民の健康増進と福祉の向上を図るための「地域福祉の拠点」として、地域支え合い事業や地域福祉団体等の活動の場として、安全に安心して利用いただけるように適切な管理運営を行う。	市民生活・福祉G	福祉課	4,774
29	頸北斎場管理運営費 頸北斎場の適正な維持管理に努め、安定的な運営を行うための保守点検及び施設設備の修繕を行う。 ○主な修繕工事 ・待合室、ホール内装修繕 ・告別ホール等床張替修繕 ・1号炉セラミック貼替他修繕	市民生活・福祉G	健康づくり推進課	40,225
30	海岸一斉清掃（全市クリーン活動） 柿崎区の海岸の環境美化・保全を図るため海岸一斉清掃を実施する。町内会等ボランティアが収集したごみ等は、重機を使い収集運搬し、処理施設において処分する。 ・実施日：7月4日（日） 予備日：7月11日（日）	市民生活・福祉G	生活環境課	2,024

	事業	担当G	木田庁舎課名	予算額(千円)
31	小・中学校関連事業	教育・文化G	教育総務課	6,430
	児童・生徒の安全・安心を確保するとともに、快適な教育環境の整備を図る。 ・柿崎小学校：放送設備等改修工事 ・上下浜小学校：屋上防水工事 ・下黒川小学校：地下タンクライニング工事 ・柿崎中学校：用務員室エアコン設置工事、改修工事設計業務委託、 全体計画変更認定申請業務委託			
32	柿崎区スクールバス運行事業	教育・文化G	学校教育課	35,045
	遠距離通学する児童生徒の通学手段及び安全を確保するとともに、児童生徒が参加する校外学習や課外活動、各種大会への有効利用を図り、柿崎区の教育環境の充実を推進する。 ・小型スクールバス1台購入			
33	柿崎区公民館管理運営費	教育・文化G	社会教育課	19,434
	・エアコン新設工事 川西分館 2階大集会室 下黒川分館 1階事務室 ・網戸張替え修繕 川西分館、下黒川分館			
34	七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費	教育・文化G	社会教育課	2,032
	・エアコン新設工事 集会室			
35	体育施設整備、修繕工事等	教育・文化G	スポーツ推進課	36,217
	・柿崎屋内水泳プール：南側外壁修繕工事 ・柿崎総合体育館：メインアリーナLED照明取替工事 給排気ファン用インバーター交換工事 合併浄化槽微細目スクリーン取替修繕 野球グラウンド内野改修工事			

地域の交通を考える会 会議記録

日時	令和3年2月10日(水) 18:30~20:00	出席者	武田委員長、吉井会長、岩野委員、 貝谷委員、片桐(宏)委員、小山委員、 吉村委員
場所	市民活動室		
記録者	小山委員	欠席者	なし
標 題	第4回 地域の交通を考える会		
<p>【委員長コメント】 視察研修を経て、今後の方向性を検討したい</p> <p>○車両について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市からの補助は期待できない ・車の維持管理（燃料代、保険代、運転手の賃金） ・更なる補助金の確保が必要 <p>○バスの利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベストの活用方法を考える ・今現在は、家族の支えで買い物もできている ・人が人らしく生きるための交通を考える（買い物・娯楽） ・必要を感じてもらえないと、この活動の意味がない ・プラスアルファが必要（利用目的） ・最適なルートを考える ・病院は定期的なので利用しやすい ・高齢者は病院に通うのを楽しみにしている ・現在はなんとなくかなっている。将来的に家族の支えがなくなったときにどうするか ・一度バス路線をなくすと、それが当たり前になってしまう。なくすのであれば、市に現在の利用者の今後を考えてほしい <p>【会長コメント】 そもそも我々がスタートしたのは、黒岩線、水野線をなくさないため。そのために視察研修を行った。各地域とも経緯や内容は様々だった。共通しているのは、将来的に残すために行政側がスタートしたところ。三和区は振興会が主体。その活動を見て行政が動いた。</p> <p>残すためには何が必要か。何のために、何から達成していけばよいかを考えてほしい。地域協議会の仕事は運営ではない。受け皿を探すこと。</p> <p>○今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民は必要としているのか。路線がなくなることを知っているのか。今後も必要と思っているのか ・住民にアンケート調査を行ったらどうか ・今使っている人だけでは成り立たない ・なぜ使わないのか ・まちづくり振興会に動いてほしい ・地元団体やゼネコンなど、受け皿を探す ・受け皿が見つかれば、運営方法は受け皿の方で決めてもらう。ただし、アドバイスは必要 			

- ・アンケートの内容を決定する
- ・住民にアンケートを通じて路線がなくなることを周知する
- ・町内会への協力も促す
- ・情報の周知徹底とアンケートのたたき台を作る
- ・対象町内会に説明とアンケートのお願いに行く

○第5回委員会開催について
まちづくりフォーラム終了後に行う
日時：2月23日（火）16時～
場所：柿崎区公民館3階集会室

地域の交通を考える会 会議記録

日 時	令和3年2月23日(火) 16:00~17:30	出席者	武田委員長、吉井会長、貝谷委員、 岩野委員、小山委員、吉村委員、 湯本清隆氏、田川喜友氏
場 所	柿崎地区公民館3階集会室		
記録者	吉井委員	欠席者	片桐(宏)委員
標 題	第5回 地域の交通を考える会		
<p>○田川氏が作成したアンケート内容の確認 アンケート内容については一部追加と修正を行い完成した。</p> <p>○今後の作業 用紙はA3 2枚 両面 で完成させる。 → 24日完成済 コピーは総合事務所 地域振興グループで行う。凡そ700部 ホチキス止め ファイリングは委員で行う。26日13時より 市民活動室にて</p> <p>○説明会について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒川・黒岩地区15町内会長を対象に行う 2. 日時 令和3年3月1日(月) 午前10時から 3. 場所 柿崎地区公民館黒川分館 4. 内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 黒岩線・水野線の現状と今後について (2) 他地区における代替え交通の状況について (3) 黒川・黒岩地区の皆様へのアンケート調査の実施について 5. 司会 吉村委員 6. アンケート回収・集計 <ul style="list-style-type: none"> 3月14日(日)までに町内会長に回収してもらう 3月15日(月)総合事務所総務・地域振興グループへ提出してもらう。 3月19日(金)までに集計 総合事務所総務・地域振興グループ 田川氏 <p>○第6回委員会開催について 日時 3月19日(金) 18:30~ 場所 市民活動室 ※まちづくり振興会に出席をお願いします。</p>			

令和3年3月1日

町内会長各位

柿崎区総合事務所
総務・地域振興グループ

路線バスに関するアンケート調査の実施について

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、バス路線の黒岩線・水野線につきましては、市の第2次総合公共交通計画の評価結果では、今後の利用状況によっては、路線廃止、住民の互助による輸送に転換することとしています。

つきましては、黒川・黒岩地区の皆さんの路線バスの利用実態や互助への転換に向けてのご意見をお聞きするため、アンケート調査を実施いたします。

時節柄お忙しいこととは思いますが、調査にご協力をお願いいたします。

なお、多くの皆様からアンケートにご回答いただきたいことから、回収に当たっては、各班長や組長さんによる訪問しての声掛けにご協力くださるようお願い申し上げます。

記

アンケート内容： 別紙アンケートのとおり

対象者： 中学生以上の方（中学生含む）

提出期限： 令和3年3月15日（月）午後5時

提出先： 柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ

ご不明な点は、下記担当までお問い合わせください。

問い合わせ先
柿崎区総合事務所
総務・地域振興グループ 田川、村山
TEL：536-2211(内線211、215)

路線バスに関するアンケート調査

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、柿崎区内では、路線バス水野線・黒岩線が運行しています。

人口減少、少子高齢化が進行している中で、公共交通の重要性がより高まってきていますが、路線バス水野線・黒岩線とも利用者数が減少し、1便当たりの利用者数が1人未満となり、第2次上越市総合公共交通計画においての評価結果では、1便当たりの利用者数が1人以上にならない場合は、路線廃止・住民の互助による輸送への転換となっています。

互助への転換を図るため、住民の皆さまのニーズや利用実態に対応した運行方法を考えていく必要があると考えております。

そこで、黒川・黒岩地区住民の皆さまに路線バスの利用実態やご意見を伺い、今後の計画づくりに反映していくため、中学生以上(中学生含む)を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

調査結果の取り扱いについては、この調査以外の目的に使用することはありません。

また、統計的に集計しますので、個人を特定することはありません。

趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年3月

【アンケート記入にあたってのお願い】

回答は、番号に○を付けていただくものと、ご記入いただくものがあります。

() 内には、具体的な内容をご記入ください。

ご記入が終わりましたアンケートは、令和3年3月14日(日)までに、町内会長へご提出ください。

【アンケート内容に関するお問い合わせ先】

柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ 536-2211 (代表)

【各市町村での自家用有償旅客運送の事例】

地 域	出雲崎町	魚沼市 入広瀬地域	妙高市 長沢地域	上越市 三和区
運 行 主 体	出雲崎町 (株)出雲崎交通 へ委託	入広瀬コミュ ニティ協議会	NPO 法人いき いき・長沢	NPO 法人三和 区振興会
運 行 日	毎日 ※年末年始を 除く	月、火、水、金 ※火曜は午前 のみ運行 (診療所の開設日)	月～金	月～金
運 行 形 態	予約があった 場合のみ運行 ・30分前まで の予約が必要 ・ドア to ドア で運行。	時刻表に基づ く運行 (予約不要)	時刻表に基づ く運行 (予約不要)	予約があった 場合のみ運行 ・前日までの 予約が必要 ・ドア to ドア で運行
利 用 者 の 主 な 行 き 先	商店 病院	地域の温泉 スーパー	病院	区内の病院
使 用 車 両	3台 ・セダン2台 ・ワゴン1台	2台(市から借受) ・ハイエース ・ヴォクシー	1台 ・ハイエース	1台 ・エスティマ
会 費 ・ 運 賃	会費なし 運賃:500円 ・小中学生及び 高校生100円	世帯会費 年間:2,000円 運賃:無料	世帯会費 年間:2,000円 運賃:100円～ 300円 (距離による)	世帯会費 年間:1,600円 運賃:100円 ・高校生50円 ・三和区外の方 は倍料金

裏面あり

ご自身について

あなたのことについて、下表のなかであてはまるものにお答えください。

【各項目1つに○印あるいは（ ）に記入】

(1) お住まいは	() 町内会
(2) 性別は	① 男性 ② 女性
(3) 年齢は	① 10歳代 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代 ⑧ 80歳以上
(4) 職業は	① 会社員・公務員 ② 自営業 ③ 中学生 ④ 高校生 ⑤ 学生(大学・専門など) ⑥ 主婦・主夫 ⑦ パート・アルバイト ⑧ 無職 ⑨ その他()
(5) 同居している 家族構成	① ひとり暮らし ② 夫婦のみ ③ 2世代(夫婦と子、夫婦と親、親と子など) ④ 3世代(祖父母と夫婦と子、親と子と孫など) ⑤ その他()
(6) 最寄りのバス停	① () ② わからない
(7) バス停まで徒歩 で何分ですか	① 5分以内 ② 10分以内 ③ 15分以内 ④ 15分以上()分程度 ⑤ わからない
(8) 自動車運転免許証 はお持ちですか	① 持っている ② 持っていない
(9) 自動車を運転し ますか	① 車を保有しており、自分で運転する ② 世帯には車があるが、自分は運転しない ③ 世帯に車がない
(10) 運転に不安を感 じるようになったら、運転免許 証を自主返納し ますか	① 自主返納したいと思う ② 自主返納したいと思うが、移動手段がないため できない ③ 自主返納したいと思わない ④ わからない

外出時のことについて

問1. あなたの、普段の外出目的ごとに、あてはまるものに○印あるいは具
体的な名称をご記入ください。

該当しない場合は、未記入で結構です。

目 的	行き先 【主な行き先1つに○ 印の上、行き先の名称 等を記入】	移動手段 【複数回答可】	外出頻度 【1つに○印】
通勤 あるいは 通学	1. 柿崎区内 2. 市内の他の区 3. 合併前上越市 4. 上越市以外 () ※どちらかに○印 ①通勤 ・ ②通学	1. 鉄道 2. 路線バス 3. 自家用車(自ら運転) 4. 自家用車(送迎) 5. タクシー 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()	1. ほぼ毎日 2. 週に2~4日 3. 週に1日 4. 月に2~3日 5. 月に1日 6. その他 ()
買い物	1. 柿崎区内 2. 市内の他の区 3. 合併前上越市 4. 上越市以外 () ※行き先の名称 記入例：○○スーパー等 ()	1. 鉄道 2. 路線バス 3. 自家用車(自ら運転) 4. 自家用車(送迎) 5. タクシー 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()	1. ほぼ毎日 2. 週に2~4日 3. 週に1日 4. 月に2~3日 5. 月に1日 6. その他 ()
通院	1. 柿崎区内 2. 上越市内の他区 3. 合併前上越市 4. 上越市以外 () ※行き先の名称 記入例：○○病院 ()	1. 鉄道 2. 路線バス 3. 自家用車(自ら運転) 4. 自家用車(送迎) 5. タクシー 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()	1. ほぼ毎日 2. 週に2~4日 3. 週に1日 4. 月に2~3日 5. 月に1日 6. その他 ()

柿崎空き家活かそうプロジェクト 会議記録

日 時	令和3年2月16日(火) 19:00~20:10	出席者	蓑輪委員長、小出委員、中村委員、 箕輪委員、白井委員
場 所	柿崎地区公民館第2会議室		
記録者	白井委員	欠席者	薄波副委員長、片桐(充)委員
標 題	第4回 柿崎空き家活かそうプロジェクト		
<p>○本日のテーマ「蓑輪委員長からの情報に基づく意見交換」</p> <p>1. 委員長より、下記について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大を受けた「テレワーク移住」に対する自治体の動きについて ・空き家活用についての情報提供 <p>2. 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち主不明の空き家に対する対応苦慮について。 ・空き家活用情報の周知方法について。 ・中山間地域における空き家情報の活用について。 ・黒岩地区の空き家を「空き家バンク」に載せてはどうか。 ・新しい住民とのつき合いや関係づくりについて。 ・柿崎は、JRの駅(特急が停車)、国道、高速道路、県立病院、福祉施設、海・山・自然に恵まれていることをPRしてはどうか。 <p>3. 次回の日時とテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月12日(金)午後6時から(柿崎コミュニティプラザ3階 市民活動室) ・柿崎区の地域おこし協力隊員(2名)、農業研修生(1名)と意見交換を行う。 			